

BBS GROUP NEWS

VOL.67 JULY 2024

お客様とBBSをつなぐコミュニケーションツール



CONTENTS

- Page 2 — 対談 IPO監査難民という社会課題を解決し
日本経済の発展に貢献
ESネクスト有限責任監査法人 株式会社ビジネスブレイン太田昭和
理事長 パートナー 代表取締役社長
鈴木 真一郎 × 小宮 一浩
- Page 4 — 事例紹介 広島電鉄株式会社 様
- Page 6 — サービス紹介 ITデザインサービス
- Page 7 — 第7回 BBS 絵画コンクール 受賞作品発表！
- Back cover — NEWS

IPO監査難民という社会課題を解決し 日本経済の発展に貢献

新規IPOをめざす企業が監査法人より監査契約を敬遠される、いわゆるIPO監査難民問題を解決し、次世代経営者を支援することをミッションに設立されたESネクスト有限責任監査法人。設立時の思いや今後の展開について、同法人の理事長 パートナーである鈴木真一郎氏をゲストに迎え、当社代表取締役社長の小宮がお話を伺いました。

ESネクスト有限責任監査法人
理事長 パートナー
鈴木 真一郎



株式会社ビジネスブレイン太田昭和
代表取締役社長
小宮 一浩

次世代の経営者に寄り添い 社会のイノベーションをリードする

小宮 鈴木理事長から新たな監査法人を設立すると伺ったのは、当社の社外取締役をお願いしている時でした。御法人は、IPO準備企業の監査難民問題の解決をミッションとして掲げていますが、これは本当に素晴らしいことだと感じています。

鈴木 多くのスタートアップ企業が生まれ、しっかり成長している国ほど国力が強いことは、間違いのない事実でしょう。日本経済の発展に貢献したいとの思いから、IPOコンサルなどの経験が豊富な約10名のパートナーと2020年7月に設立したのが、ESネクスト有限責任監査法人です。

小宮 我が国の経済は長く停滞しており、スタートアップは、これまでの流れを変えるエンジンの一つになると期待されています。

鈴木 ミッションは設立時のパートナーと議論を重ね3カ月かけて策定しました。そして掲げたのが「次世代を担う経営者と共に社会のイノベーションをLeadする」というもの。IPOでグロース市場をめざす企業、グロース市場からさらに成長をめざす企業にとってのインフラになることが当法人のビジョンです。

常日頃から耳にしていた言葉が 設立時の大切な指針に

小宮 設立からの軌跡を見ると、まさに社会が求めている監査法人だったことが証明されたのではないのでしょうか。





鈴木 真一郎

1985年、太田昭和監査法人(現EY新日本有限責任監査法人)入所。その後、企業成長サポートセンター長、EYグローバルのジャパンエリアIPOリーダーなどを歴任。2020年7月にESネクスト監査法人(現ESネクスト有限責任監査法人)を設立。

鈴木 私たちは、この4年間で150社を超えるスタートアップを支援し、現在、業界12位に位置しています。IPO監査難民の問題も解消に向かい、ミッションを着実に実践してきました。

小宮 期間の短さからしても素晴らしい成果ですね。

鈴木 この成果を上げるために、多くの支援をいただきました。なかでも設立時の大切な指針になったのが、小宮社長の言葉です。「前例がないから、他社がやっていないからは言い訳にならない」というものですが、当法人が取り組もうと考えたことは、まさに前例がない、他の監査法人とは一線を画すものでした。

小宮 多少なりとも設立に貢献できたのであれば光栄です。

鈴木 さらに、短期間で一定の成果を上げるためには、スピーディに社内の基盤を整備し、得意とする分野に集中することが必要です。その意味で、BBSの支援を受けられたことに感謝しています。

小宮 貢献度が高かったのは、やはりITガバナンスの面でしょうか。

鈴木 監査法人は金融機関並みのセキュリティ構築が求められ、ITに関わるリスクも適切に管理しなくてはなりません。そうした体制維持に必要なサポートをBBSからいただいております。今後も支援をお願いしたいと考えています。

働きやすく、希望どおり成長できる風土に優秀な人材が集まった

小宮 もう一つ、御法人について注目しているのが人財採用です。

鈴木 新卒者は、設立1年後の第1期13名から、第2期24名、第3期28名、経験者も毎年約10名ずつ採用しています。

小宮 会計士試験に合格したばかりの優秀な方を採用するのは難しいと思いますが、定期採用が成功している秘訣を教えてくださいませんか。

鈴木 設立時から大切にしてきたのは、すべての職員が「働きやすく、希望どおりに成長できる」と心から思える法人にすること

です。そう実感しているリクルーターが「良い法人だよ」と心から発する言葉が最大の力になり、優秀な人材が集まってくれています。

小宮 IPOの支援を通じて日本経済に貢献している、とやりがいを感じられることも要因になっているのではないのでしょうか。

鈴木 それもあると思います。成長に甘えず、設立時の思いを持ち続ける重要性を話し合い、風土として根付かせています。過去にないスピードで成長する組織で、会計士に必要な実力を早期に身に付け、日本の未来を支えるスタートアップを支援する。このことに魅力とやりがいを感じてくれているのだと思います。

小宮 人財採用は、少子化の影響から今後さらに重要度が増す課題です。働く人すべてが「働きがいのある組織だ」と感じて言葉にできる風土をつくることは、経営者の重要な役割ですね。

ブレることなくスタートアップとその若き経営者を支援していく

小宮 社会に新たな価値を生み出し、発展させていくためには、今後もイノベーションが重要になると思います。当社もイノベーションの進化を根幹とする中期経営計画を策定し、お客様とともに成長していくことをめざしています。御法人は、社会のイノベーションをリードするというビジョンを掲げていますが、今後に向けての抱負や展望をお聞かせいただけますでしょうか。

鈴木 政府は2023年6月に発表した「経済財政運営と改革の基本方針2023」で、2027年度のスタートアップ投資額を現在の10倍を超える10兆円規模にするとしています。我が国の未来のために、今後もブレることなくスタートアップ企業とその若き経営者を支援するESネクストであり続けたいと考えています。

小宮 今後のご活躍も期待しております。お忙しいなか、本日はありがとうございました。



対談内容のフルバージョンをWebサイトに掲載しています
<https://www.bbs.co.jp/insight/talk/talk-05/>

事例紹介

広島電鉄株式会社 様

デジタル技術によって経理業務を高度化し 会社全体で取り組むDXをさらに加速



導入効果

新たな会計システムの構築によって
法要件に対応した経理業務フローを確立

ペーパーレス化とテレワークが進み
出勤制限や欠勤など業務継続リスクへの対策を強化

知識レベルによらず、使いやすいシステムを構築し
経理人財の業務負荷軽減とリソース不足を解消

お客様プロフィール

広島電鉄株式会社 様

設立 1942年4月10日

公式サイト <https://www.hiroden.co.jp/>

広島県西部を中心に、電車、バス、不動産などの事業を展開し、生活者のインフラとして地域に根ざした事業に注力している広島電鉄様。近年では、公共交通サービスのさらなる進化に向けて、バスの走行ルートをAI分析によって効率化する取り組みや、スマートフォンで乗車券を購入できるサービスの導入など、会社全体でDXを推進しています。

BBSは、同社の経理業務のDXを2023年から支援。新たな会計システムの構築を通じて、経理業務の高度化を後押ししています。

広島電鉄株式会社様が導入した「経理DXサービス」とは

デジタル技術を活用し、業務とシステムの抜本的な変革を支援するサービスです。ペーパーレス化による業務効率化と、法要件に対応したシステムの開発・運用までを一貫してサポート。業務改革のスペシャリストや法制度に精通したコンサルタントを多数擁し、個々のお客様の業務課題に応じたソリューションを提案しています。

提供メニュー

会計

業務改革/BPR

電子帳簿/e文書

ペーパーレス

DX

環境変化に対応して経理業務のDXを推進し、 業務のさらなる効率化と高度化を実現

広島電鉄様は、1942年に広島瓦斯電軌株式会社（現 広島ガス株式会社）から運輸事業を分離して設立された。電車、バス、不動産という3つの事業を中心に展開しており、原爆投下などの戦禍を乗り越えながら、都市機能を支えるインフラとして重要な役割を担っている。同社は、新型コロナウイルス感染症の拡大による生活様式の変化を受け、デジタル技術を活用した新たなサービスの創出だけではなく、バス運転士の乗車前後の点呼を遠隔で行う「IT点呼」など、事業運営におけるDXを積極

的に進めている。さらに、バックオフィス業務においてもデジタル技術の活用を検討。その過程で重視したことの一つが業務継続リスクへの対策の強化だった。従来の経理業務は紙の書類など出社を前提としており、コロナ禍や自然災害などで出社が困難になる状況への対策が急がれていた。また、法要件への対応や経理人材の確保・育成にも課題を持っていたため、2023年にBBSの「経理DXサービス」を採用。ペーパーレスによる業務の効率化と社員の業務負担軽減を進めている。

詳細はWebサイトでご覧いただけます。



経理業務 抱えていた3つの課題

出社前提の 業務にリスクがあった

紙書類を出力し承認・申請するフローとしていたため、出社が困難な場合、業務が停止するリスクがあった。

法要件への対応が 急務となっていた

電子帳簿保存法やインボイス制度など、新たな法制度に対応した業務フローの構築が必要だった。

経理業務のノウハウが 属人化していた

経験と知識のある一部の社員に仕事が集中し、経理人材の確保・育成も困難だった。

「経理DXサービス」で、こう解決！



ペーパーレスの
業務フローにシフトし
業務継続上のリスクを回避

- 紙書類を中心に行っていた業務フローをデジタル化し、出社制限や欠勤による業務継続上のリスクを回避
- 時間や場所を選ばず業務遂行が可能になり、テレワークの推進など働きやすい職場づくりを実現



BBSの提案・アドバイスも踏まえ
喫緊の課題だった
新たな法制度に対応

- 詳細な法要件、鉄道会計を把握しているBBSのコンサルタントが、業務の特徴に即したシステムを提案
- 経理業務にまつわる最新の業界トレンドを共有し、環境の変化に柔軟に対応



知識の少ない社員にも
使いやすいシステムを構築
業務負担を分散化し、
人手不足も解消

- 業務内容を詳細に把握し、経理の知識や経験が少ない社員でも使いやすい会計システムを構築
- 一部の社員に集中していた業務負担を分散化するとともに、経理人材のリソース不足を解消

BEFORE

AFTER

ITデザインサービス

単純なシステム導入ではなく、
パートナーとして、寄り添い型の支援を提供

企業活動をさまざまな側面から支える情報システム部。ビジネスのIT化が加速し、担う業務や役割がますます増大するなか、人財不足やシステムの老朽化、ベンダー企業のサポート不足といった課題を抱えているお客様も少なくありません。BBSでは、単なるシステム導入ではなく、経営判断に寄与する業務&ITという観点から最適な業務モデルをデザインする「ITデザインサービス」を提供しています。

情報システム部門様における課題(例)

担当者の高齢化	既存ベンダーのサポート品質悪化
老朽化、保守サポートの終了(EOL)	企業規模拡大(グループ展開)、グループ統制強化、M&A

提供価値

お客様の現状を正確に把握し、システム導入計画から実装、さらには導入後の運用まで、一貫したサポートを提供。
お客様の業務改善と効率化を実現するプロだからこそのオーダーメイド型のサービスです。

Point 1

実現性の高い サービス提供

「業務」と「システム」と
「プロジェクト」の
専門家だからできる
現実解のサービス提供



Point 2

システム刷新だけではない サービスの提供

コンサルティング+
システムインテグレーション+
運用支援の一貫サービスを通じた
業務運用高度化



Point 3

オーダーメイド型の プロジェクト支援

マルチベンダーで
スクラッチ開発、パッケージ
導入までユーザーに合わせた
プロジェクト支援



サービス概要

BBSのITデザインサービスは、引合管理から経営管理まで、情報システム部門の
基幹業務全般を支援します。各業務領域において、「コンサルティング」「システム導入」「運用支援」の
3つのカテゴリでお客様のニーズに合わせたサポートを提供します。

コンサルティング

計画づくりの支援

グランドデザイン策定支援

システム診断支援

有識者アドバイザー

システム導入

システムづくりの支援

システムインテグレーション
(製品・スクラッチ・SaaS全部乗せ)

統合データ分析基盤構築

PMO支援

運用支援

システム部門業務の支援

業務BPO
(バックオフィス)

システム運用保守

運用高度化サービス
(クラウド・自動化・EUC)



さらに詳しいサービス内容は、Webサイトをご覧ください。
<https://www.bbs.co.jp/product/it-design/>

ビー ビー エス
第7回 | BBS 絵画コンクール 受賞作品発表！

テーマ

あなたの好きな風景

子どもたちの想像力や表現力を育むことを目的に開催しているBBS絵画コンクール。今回は、BBS社員と小宮社長に加え、BBSのコーポレートムービーのデザインを手がけたアートディレクター・デザイナーの山崎晴太郎氏も選考に参加し、合計12点の受賞作品を決定しました。そのうち優秀賞までの6点をご紹介します。今回も全国からたくさんのご応募ありがとうございました。



第67号表紙

木村 侑柊さん（青森県）
『かっこいいねぶた』

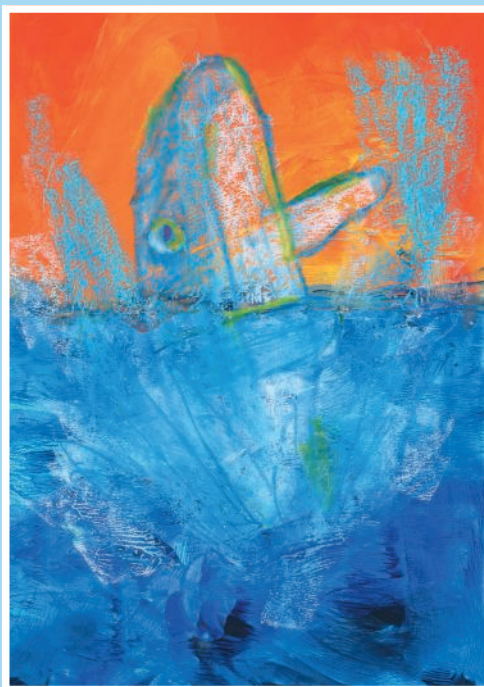


テレビでねぶたまつりをやっているのをパパやママ、おねえちゃんと見ました。大きくてはく力があってかっこいいとおもいました。しかのねぶたが気に入ります。

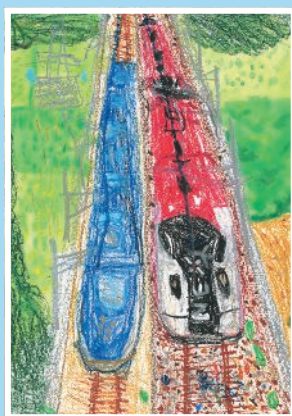


第68号表紙

荻原 純永さん（埼玉県）
『いのちのジャンプ』



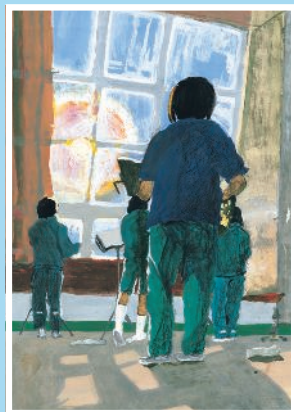
ゆうやけの海で大ジャンプをしているクジラのふうけいをえがきました。海にはたくさんいのちが生きていてきれいだと思います。



埴 悠太郎さん（神奈川県）
『空港に急ぐ特急列車』



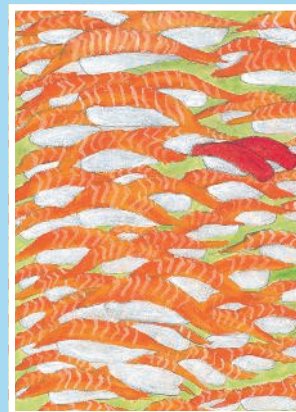
佐々木 うたさん（福島県）
『いつもの放課後の風景』



赤羽 紬さん（神奈川県）
『森の中』



松井 平さん（神奈川県）
『サーモン66カンとマグロ2カン』



山崎晴太郎氏がデザインを手がけたBBSのコーポレートムービーはこちら



ほかの受賞作品や山崎晴太郎氏の講評を2024年8月にBBSのWebサイトで公開予定です



BBS GROUP NEWS

グループの新着情報をダイジェストで紹介します。各ニュースの詳細は
右のQRコードからWebサイトでご覧いただけます。



福岡支店を開設



2023年12月、BBS福岡支店を開設しました。多くの企業がDXへの取り組みを加速するなか、お客様のビジョンや多様な課題に対してワンストップでサービスを提供。西日本・九州エリアで事業を展開するお客様のDX推進を力強くサポートしていきます。

写真は福岡支店開所式の鏡開きの様子。



福岡支店開所式レポートは
こちらよりご覧いただけます。

新子会社のご紹介

株式会社トゥインクル

2024年1月、株式会社トゥインクルがBBSグループに参画しました。1996年に設立された同社は、ITインフラ事業やBPOコールセンター事業などを展開しています。同社の参画により、BBSのシステム構築・運用事業におけるシステム基盤のサービスや、BPO事業におけるコールセンター業務などを強化し、お客様の多様な課題に有効な解決策を提案していきます。

所在地：東京都多摩市関戸2-24-27

代表者名：代表取締役社長 鈴木 伸且

事業内容：ITソフトウェア開発、ITインフラサポート、BPOコールセンター事業

資本金：50百万円

従業員数：398名

設立年月日：1996年2月1日

Together for Value



Twinkle Co., Ltd.

株式会社BBSマネージドサービス

2024年2月に株式会社BBSマネージドサービスを設立しました。BBSグループの特色である「システムインテグレーション×BPO」を拡大し、製品の保守とともに業務面も合わせて支援するマネージドサービスを提供。お客様の業務課題に対し、業務・システムの両面でさらに高レベルなサービス提供をめざします。

所在地：東京都港区西新橋1-1-1 日比谷フォートタワー15F

代表者名：代表取締役社長 井上 典久

事業内容：マネージドサービス事業、ITソフトウェア開発事業

資本金：20百万円

設立年月日：2024年2月1日

Together for Value



BBS Managed Service Inc.

